

これからの
高齢化社会において、
対人サービスの
スタンダードへ

聞こえにくくても、
会話がしやすくなる
プラス1コミュニケーションを学ぼう。



プラス1コミュニケーションサポーター講座 (略称:プラス1サポーター講座)



～プラス1コミュニケーションとは?～

【9つのプラス1コミュニケーション】

1 合図 	2 1人ずつ 	3 ジェスチャー
4 表情 	5 説明 	6 文字
7 指文字 	8 手話 	9 ITツール

+1 コミュニケーション

会話をするとき、手軽にできる”小さな寄り添い”を加えることで、聞こえづらくても会話が読み取りやすくなるコミュニケーション方法です。

老年性難聴の方を含めると、**日本では、何と10人に1人が難聴**と言われています。これからの**超高齢化社会**において、対人サービスを提供する企業としては、**プラス1ができることは社会に選ばれる大きな要素**となるはずです。

こんな仕事で
使えます!

接客業、飲食業、宿泊業、
医療系、福祉系、行政関係、
政治、学校、運輸系、金融業、
娯楽施設 など

～講座について～

✓ 概要

形式: オンライン(Zoom)
時間: 2時間半程度
定員: 20名
受講料: 3,300円(税込み)
受講資料: PDFファイル
開催日: HPをご確認ください

**お申込み、詳細は
HPをご覧ください**

※リアル含め社内研修
としても開催できます



<https://bit.ly/3JiVPMI>

✓ 講座プログラム

- ・聞こえない人のコミュニケーション方法
- ・難聴の人の聞こえ方
- ・聞こえないことの影響
- ・聞こえないことによる場面ごとの困りごと
- ・9つのプラス1コミュニケーション
- ・ITツールの紹介
- ・場面ごとのプラス1
- ・プラス1を行うマインドセット
- ・プラス1の効果的な進め方 など

✓ 講師

一般社団法人言葉のかけはし
代表理事 岩尾 至和



小3の難聴の娘を持つ父親。
家族会の会長も務める。
2004年から人材開発に携わっ
ており、多くの研修、講演など
を行っている。

✓ ご参加者の声

(小売業, CS担当 50代女性)
・想定以上に聞こえづらい方が
いらっしゃること、補聴器が想
定以上にカバーできないこと、
緊急時のアナウンス(対応法)
の重要性が知れて良かった。
(小売業, サービス 50代女性)
・難聴の方がどんなタイプが
いて、何がどのように聞こえる
のかということが知れた。
(建設業, 人事・育成 40代男性)
・しゃべり始める際の合図等、
今までできていなかったこと
初めての事を知れたので今後
活用し、働きやすい環境を作っ
ていきたい。

